



令和元年度第一回総会

2019年（令和元年）度船橋市国際交流協会第1回総会が、2019年5月15日（水）船橋商工会議所6階ホールにて開催されました。

嘉規会長から、「昨年度は10年、20年先の将来を展望した新たなスタートの年であり、部会制度へ組織改正を行った最初の年でもありました。新規事業の高校生海外研修派遣事業では定員を大きく上回る応募があり、ニーズの高さを実感しました。派遣した高校生たちは皆、貴重な体験を通じて視野が広がったという感想を述べており、船橋の将来を担う子ども達の育成、国際交流の推進などの目的を十分達成したものと考えています。彼らは新たに創設した学生会員としてインターナショナルフェスティバルやバス研修などに積極的に参加しており、今後の協会活動を担う若い力として大いに活躍を期待しています。また7か所の公民館等で実施している日本語教室を有料化しました。受益者負担により学習者の自覚や早期習得を促進すると共に、一定の事業収入を得る事は、協会の活動基盤を確保するためにも大きな改革の年でありました。これも、教室運営に長く関わってこられた学習ボランティアの皆様方のご理解をいただいた結果であり、今後とも協力して進めます。

2019年度は、オーデンセ市30周年、西安市25周年という姉妹・友好都市交流の記念すべき節目の年である為、市と協力して市民主体の交流イベントを展開していきます。また出入国管理及び難民認定法が改正・施行され、新たな在留資格である特定技能が創設され



たこと等により、現在の約1万8千人にのぼる本市の外国人住民に加え、今後さらに増える事が予想されます。外国人住民が、1日も早く地域社会に慣れて生活できるよう支援を行っている協会の役割は、より大きくなると考えています。これからも会員が一致団結して様々な課題を解決しながら、楽しく、生き生きとやりがいをもって活動できるようにしていきます。」といった挨拶がありました。

その後、小田原副会長を議長に選出し、2018年度の事業報告と決算報告、および2019年度の活動計画とそれに伴う予算案につき、活発な質疑が行われ、賛成多数により議案書通りに承認可決されました。今年度は、昨年度から始めた高校生海外派遣研修をさらに進めると共に、外国語教室を開催すること、外国人住民に対する「在留資格別生活マニュアル船橋版」を作成するなど新しい事業にも取り組む姿勢が示されました。

なお、総会の議事進行の内容をホームページに掲載しましたので、ご覧ください。

事務局長 片桐 卓

令和元年度 役員・部会長一覧

役員	氏名	部会長	氏名
会長	嘉規 洋	国際化啓発・広報部会	金 基 英
副会長	小田原 隆 泰	交流・相互理解部会	梁 瀬 厚 子
副会長	田 邊 厚 志	外国人支援部会	浦 和 かほる
副会長	片 桐 卓		
事務局長	片 桐 卓 (兼務)		

部会長紹介コーナー

私の異文化体験 —授業崩壊も経験して—

外国人支援部会 浦和かほる



日本語短期速習講座卒業式にて（中央）

私の異文化体験の始めは、夫の赴任に伴ってニューヨークに住んでいた時のことです。

仕事をやめ、新たな人生を踏み出そうと日本語教育を学びました。そして国連の付属インターナショナルスクールで日本語を教え始めました。国連の職員の子どもたちですから、国籍はバラバラで、父母の言語、英語、第二外国語など4カ国語くらい話せる子どもは普通でした。そこに、当たり前な言語に飽きた子どもたちが日本語を習いに来ました。私は新米の先生、しかも慣れない英語での授業でドキドキでした。

そんな中で、ひとりの優秀な男の子が、ある時から突然反発を始めました。他の男の子たちを煽動して、授業批判を始めたのです。ニューヨークっ子の弾丸のような英語で、自分たちは日本に行くわけではないから会話の勉強なんか必要ない、教科書の勉強だけでいいとまくし立てるのです。1時間中議論をしてばかりいるので、とうとう女生徒たちが校長先生に言って罰を与えてほしいと訴えてきました。結果は、男の子達はクラスを代わり、会話も習字もやらなくてよいことになりました。そこが日本の学校ではありえないことですが、私としては今でも残念でなりません。日本語を大学受験の推薦というツールでしか考えていない子をよしとすることに。

さて、1995年に私は船橋に引っ越してきました。そこから今度は船橋の国際交流協会との付き合いが始まります。日本語教師をする傍ら、地域とつながりをもちたいと、日本語教室のボランティアになりました。その後、地球っ子という子どもの日本語教育にも携わるようになりました。ニューヨークでの経験は思春期の子どもへの気持ちに寄り添うことに役立ちました。また、外国語として教えていたアメリカでの教育

と異なり、船橋の日本語教室では、住民として日本に暮らす人たちが対象になります。会話や漢字も、もう拒絶されることはなく、歓迎されています。

24年間多くの外国の方たちと接し、国同士のいさかきも、個人対個人では影響なく、仲良くできることを体験してきました。このような草の根の活動が広がって、国同士の理解にもつながるとよいと感じています。

姉妹都市ハイワード市とのかかわり

交流・相互理解部会 梁瀬厚子

ハイワード市とのかかわりは今から28年前にさかのぼります。船橋市からの派遣事業がきっかけでした。そして当時の姉妹都市委員長をされていたツルモトご夫妻との深い絆が生れ、それ以降7回もハイワード市を訪れました。日系のご夫妻でしたので、全て日本語で済み、ご夫妻が来船された折には家族ぐるみのお付き合いをさせていただきました。



20数年前は姉妹都市交流が華やかな頃で、周年事業等はハイワード市から学校関係者、文化交流団、経済関係者が大勢来船し、船橋アリーナで華道クラブの皆様が素晴らしい空間を演出して下さり、様々な屋台や有名な歌手が来てヨーデルを演奏したり、勤労市民センターでハイワードの市民劇団のミュージカルが上演されたり、街中ではマーチングバンドの行進等で賑やかな交流が繰り広げられました。私共がハイワード市を訪れた折には姉妹都市委員会のお宅へ招待され、豊かなアメリカ人の家庭生活を垣間見て羨望の日々でした。市議会の傍聴等もさせて頂き、議員は10名足らずで仕事を終えた議員が参加出来る夜間の議会にはビックリもしました。サンフランシスコ湾のマリンミュージアムでは、かの有名な堀江謙一さんのマーメイド号が展示されており、目の前では女性がいきなり洋服を脱ぎ捨て、海に飛び込み泳ぎ出したのにも度肝を抜かれました。当時の船橋の海では考えられない程、美しく海が保全されていたからです。忘れられない思い出が沢山ありますが、ハイワード市在住のツル

モトご夫妻と親交があった船橋の一部の財界人が立ち上げた船橋ヘイワードフレンドシップクラブは、未だに何かイベントがある時には協力を仰いだり、時折有志が集まり昔話に花を咲かせています。

本当に草の根の交流が出来ていた過去ですが、これから背負う若い方々にもこのような歴史が生まれることを期待します。私の大いなる反省それは英語力は大切だということです。

アンニョンハセヨ、キム・キョンです

国際化啓発・広報部会 金基英

私が船橋市国際交流協会ボランティア活動を始めて、いつの間にかもう二十数年。船橋に住み始めて29年、生まれ育った仁川での生活より長いです。夫婦別姓でない日本では自分の名前と呼ばれる事もなく、誰々の奥さんとか誰々のお母さんでしか呼ばれない。自分の名前と呼ばれたいと思った私は、千葉県外国人日本語スピーチコンテストで受賞したのをきっかけに何か役に立つことをしたいと思い、船橋市国際交流協会の会員になりました。外国人相談窓口で日本語を知らない外国人の手助けをしたり、教育委員会の言語指導ボランティア活動で市内の小、中学校で日本語を教えたりもしました。

外国人で初めて国際交流協会の常任理事になり、少しでも外国人の立場を伝えようと頑張った記憶があります。当時は国際交流協会ですら募った市民使節団で姉妹都市を訪れたり、パーティーを開いたり、文化交流グループでの様々な企画で異文化交流を楽しんだりしました。

協会の会員一人一人がもっとアクティビティに参加をして楽しめる協会運営の為に努力したいと思っております。

今、国際化啓発・広報部会では国際理解セミナーグループの皆さんが、秋に行われる次回のセミナーの為に準備をしながら楽しく活動されています。

広報グループでは共に活動する仲間を募集していますので、是非皆さんも参加してください。

真の国際交流と言うのは共に学び、相手を理解することから始まると思います。

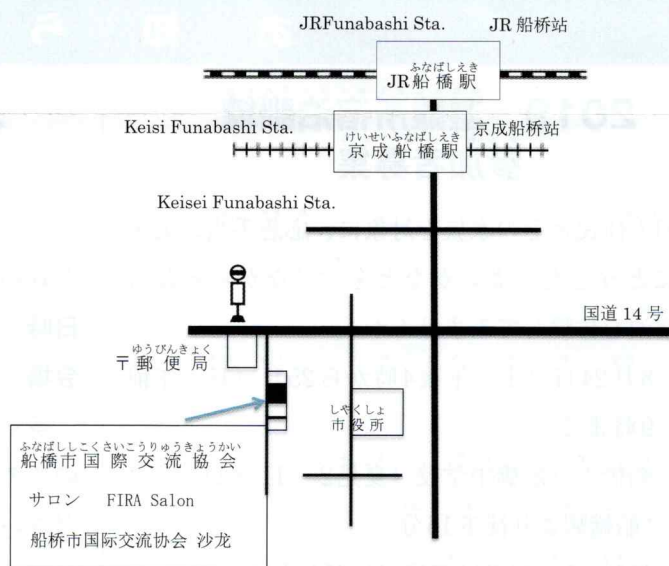
どうぞ、皆さんも船橋市国際交流協会の会員になって良かったと思える協会作りの為に一緒に活動してみませんか!



船橋市国際交流協会サロン(FIRA Salon) 1月オープン

平成31年1月21日に、船橋市国際交流協会サロン(FIRA Salon)が船橋郵便局の近くにオープンしました。現在定期的に「日本語ひろば」「日本語F教室」「日本語短期速習講座」その他協会の打ち合わせ等に利用しています。

会員の皆さんは、協会の目的に合う活動でしたら部会長の承認の下自由に使っていただけます。机が8脚、椅子が20脚あります。予約は事務局で受け付けます。多文化交流、打ち合わせなど様々な活動に使ってください。



ふなばししみなみほんちよう
船橋市南本町3-9
Minami Honcho 3-9
船橋市南本町 3-9

協会サロンでの活動風景

①日本語1年コース「F 教室」

これまで展開してきた、好きな時に好きなだけ学べる日本語教室と異なり、1年と期間を区切った木曜日夜の教室です。昨年7月に9名でスタートし、今年6月に5名が卒業しました。



②日本語短期速習講座

今年で10年目、20回を数えた年2回開催の日本語3ヶ月コース。毎回10名程卒業します。



③日本語ひろば

毎週月曜日と木曜日の午後、学習した日本語を使って、日本人と交流する場です。



この秋外国語講座を開講します

ちょこっと旅の会話講座

旅行や来年のオリンピックで、外国語を使ってみませんか

協会では、今年度新事業として、3カ国語のミニ講座を開催します。気軽に参加していただけるよう10回の短い講座です。金基英国際化啓発・広報部会長の韓国語講座を始め、日本語教室で日本語を学んでいる外国人会員講師によるタイ語と中国語も企画しました。是非ご参加ください。

タイ語 10月4日～（金）午後1：30～3：00 10回

韓国語 10月5日～（土）午前10：00～11：30 10回

中国語 10月6日～（日）午後1：30～3：00 10回

*やむをえず休講する場合は、終了が延長される場合があります。

場 所：協会サロン（本号記事参照）

定 員：10名

費 用：1講座 会員10,000円 非会員12,000円
テキスト代別

申し込み：協会事務局 firaoffice@gmail.com まで・住所・氏名・連絡先（電話番号、e-mail）・希望コース名・会員/非会員をご連絡ください。

お 知 ら せ

2019 避難所宿泊訓練 参加者募集

外国人住民とその家族を対象に、応急手当、災害の時にどうしたらよいかなどを学びながら避難所での宿泊を体験してみませんか。

日時：8月24日（土）午後4時から25日（日）午前9時まで

会場：船橋市立船橋中学校（夏見2-11-1）

*船橋駅より徒歩16分

費用：無料 *参加者に寝袋プレゼント

申し込み：ホームページに申し込み書があります。

締めぎり：8月19日（月）

2019 インターナショナル フェスティバル開催

オーデンセ市との姉妹都市30周年、西安市との友好都市25周年にちなんだイベントを企画

日時：10月27日（日）10時～15時

会場：アンデルセン公園（無料開放日）

多くの方の参加をお待ちしています。また、当日のスタッフも募集しています。事務局までご連絡ください。